

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員の正社員化を。

めどせ、均等待遇

なくそう差別！

ユニオンは労基法裁判に勝利するぞ！

# 2017沖縄平和行進

# 未来



全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中郵支部  
機関紙・「みらい」  
NO. 3756  
17年5月23日(火)  
・Fax 095-828-1953



おはようございます。  
2017沖縄平和行進に御手洗青年部長が参加してきましたので報告を掲載します。  
5月12日読谷村役場に、9時に集まり平和行進がスタートしました。私は中部基地コースで読谷村、嘉手納基地、北谷町役場までの計14キロの道のりでした。  
読谷村は4割近くを米軍基地が存在するという、とても信じがたいことでした。読谷村では地域の組合の方や、地域住民に見送られながら出発していききました。

行進が始まると交代で先導車に乗り、シユプレヒコールをしたりしました。嘉手納基地に到着すると、まず広大な敷地にびっくりしました。そして大きな幹線道路の真上を戦闘機や大型輸送機そしてB747ほどあるレーダー機が頻りに離着陸していました。道路と軍用機との距離はものすごく近く、非常に危険極まりない状況でした。



2日目は沖縄市役所、宜野湾市民会館まで歩きました。沖縄は梅雨入りしたということもあり、大雨の中での行進となりました。

普天間基地の前を通ると大きな輸送ヘリなどが飛びかっついていて、周りには学校や病院ありとあらゆる公共施設が立ち並び所々軍用機がわがもの顔で飛んでいました。大きな街中でこんなに沢山の軍用機が飛び交う中で事故でも起きたら、非常に大変なことになると感じました。デモ行進前の団結式で、世界で普天間基地が一番危ないと述べていたのが身に染みてわか

りました。  
3日目は瀬高海岸に行き辺野古の埋め立て予定地の前で集会に参加しました。埋め立て予定地は、Vが置かれており、監視艇が3、4艇おり中に入れないようにしておりました。瀬高海岸で思ったのは、こんなに美しい海を埋め立てて基地を作る必要があるのか？という事です。そこに住んでいる海洋生物、そして海洋形態までも破壊する基地の建設に疑問をもちました。



ている中を、米軍機が離着陸を繰り返しており非常に危険だと思いました。ガイドさんの話によると着陸時に嘉数高台公園の展望台からパイロットの顔が見えるとのことでした。いかに低空飛行で住宅地の上を米軍機が飛んでいるということがわかりました。そして、驚いたのが米軍機と旅客機がニアミスをしはばするといふことがガイドさんからの説明でありました。



ときの爆音、これは地域住民に相当な迷惑をかけていると思います。ましては、住宅街や公共施設が沢山立ち並び所を飛んでいるので、地域住民の怒りも沸いてくると思います。そして辺野古、きれいな海を破壊してまで基地があるのか？貴重な海洋生物がいる辺野古の海を破壊してまで基地があるのか？と思います。それよりも、今の綺麗な辺野古の海を後世に伝えていくのがよいのではないかと感じました。

今回の平和行進を通じて、実際に沖縄の基地の回りで学んでどれだけ危険なのかを肌で感じる事ができました。一刻も早く基地問題が解決することを願います。そして、私自身も地域の仲間の運動に参加し少しでも力になればと思います。(郵政ユニオン御手洗幸治)

### 今後のスケジュール。

- 5月27日(土) 永年勤続合同祝賀会 朝次郎 19時より
- 7月6日(木)～8日(土) 第6回ユニオン定期大会(東京開催)

最終日はフィールドワークという事で、最初に嘉数高台公園にいきました。そこから、普天間基地を一望でき、大型のヘリやオスプレイなどが駐機していました。そこで改めて思ったのが、基地の周辺には学校や病院などの公共施設が多数存在しており非常に危険だということです。そして、近くに那覇空港があり、沢山の民間旅客機が飛ん

このままでは、いつか大きな事故がまた起こると思いませんか。一刻も早く事故が起きる前に基地問題を解決しないといけない、大きな事故がおこり、けが人、死者などをだしてしまつのではないかと思います。

今回の沖縄平和行進で、思ったのが基地から離着陸する

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1 集-山本, 2 集-向井, 3 集-山田, 郵便-高田, ゆうちょ銀-上筋, 東-松岡, 他支部・分会の役員へ。